

(1) 第31号



学校法人 梅村学園 中京大学附属中京高等学校 同窓会 第31号

熟田津に船乗りせむ

同窓會會長

佐藤
隆

ご挨拶

梅村學園理事長

梅村清英

佐藤 隆の歌があります。齊明天皇は、661年1月に唐と新羅に征服された百濟國の四國松山の孰田津に葬られます。天皇に従つります。額田王が説いたこの部救援に出発されることは教科書にも採用される有名な歌です。「今はまだござ出でな」の語に救いのため戦いに赴く萬した心が込められ、壯な歌と解釈されます。しかし、齊明天皇は博多までゆかれてすが体調をくすし帰ります。白村江での戦いと大敗は、2年後です。皇子太子中大兄の時の歌には違いありませんが熱田津に2ヶ月滞在し、近くに道後温泉もありました。「泉りせむ」という言葉に注ぎ、漕舟中の雅な船遊びの様子を、なんだ解釈することができるのです。人生一辛苦苦しめの時があります。そのよな時についてあってこそ遊びの心を持つていれば乗り切ることが多いと存しますが、何でしょうか。

月明一れ歌た全 れ揚接援漕潤 男男 準如が多 なれ、これに なれ、その輸出に頼みがちで、それがまたロシアが急速に大きってきた口座も波及しています。中国も波及しています。中国も波及しています。

梅村清英

く初飛行となります。

こうした動きを背景に、中京大学は一昨年、工学部を開設しました。産学連携を積極的に推進します。学生にはインターネット・シップ（就業体験）の機会を一層提供します。

「NEXT 10」の着実な実現により、「百折不撓」の精神で、行動する、しなやかな知識人」を育成します。

本校は中京大学の附属高校です。これまで高大連携に取り組んできました。高大七年間、次にお入、入学の単位を高校在学中に取得でき、聞一貫教育を視野に入れた単位認定型先行授業の導入も進んでいます。

そうした中、本校の歴史に関わる二つの出来事にあります。台湾で空前のヒットとなつた映画「KANO」が日本に上陸し、在校生のみなさんに先月、IR試写会で鑑賞してもらいました。その馬鹿悲劇監督と昨年末に対話をしました。その模様はある全国紙にすでに掲載されおり、「観にならされた方もいらっしゃる」という